

宮崎あおい&amp;宮崎将 インド紀行写真集 撮影:森本美絵

## 『たりないピース』刊行のご案内

印税の一部が寄付されるチャリティーブック企画  
NGOのシャプラニールが現地コーディネートを担当

シャプラニール=市民による海外協力の会(東京都新宿区/代表理事 大橋正明)と「2025年の持続可能(サステイナブル)な地球」をテーマに掲げる2025プロジェクトとの協働により、宮崎あおい&宮崎将インド紀行写真集が小学館より刊行されました。

この本は、NHKドラマ『純情きらり』、映画『NANA』で活躍する女優・宮崎あおいさんと、兄・将さんのインド1週間の旅を、写真家・森本美絵さんが撮影。

スラムの学校、フェアトレードの村、カースト制度、路上生活、指にケガをした女の子・・・。

「自分はどうしたらいいのだろう」ふたりの日記に綴られた、声には出せない複雑な思い。兄妹の日記のほか、毎晩行なわれた座談会を収録しています。

ほんとうの幸せってなんだろう? そんなことを考えさせる、20歳&22歳の心の旅のドキュメント。

シャプラニールはインドまでの旅と、現地での滞在をコーディネート。宮崎あおいさん・将さんのご厚意により、写真集の1冊当たりの印税のうち**40円**がシャプラニールへ、**30円**がインドで訪問したNGOに寄付されます。

ぜひ、ご紹介・書評掲載などご検討いただければ幸いです。

特設ページ: <http://www.shaplaneer.org/tarinaipeace.htm>

例えば40円で・・・

判型/頁 : A5判/128頁

定価:1,575円(税込)

発売日:2006/05/10

発行:小学館

ストリートチルドレン支援活動 (バングラデシュ)

- ・ 大切な栄養となる牛乳8人分
- ・ ギョウチュウ駆除薬(年4回)1.2人分
- ・ 勉強に使うためのボールペンが20本

シャプラニール=市民による海外協力の会は1972年に設立された民間の海外協力団体(NGO)です。バングラデシュとネパールで、貧しい人々の生活向上を支援しています。これまで約30年以上にわたって、特定の政治・宗教・企業に依存することなく、市民の方々の理解と支援によって活動を続けています。国内では、南北問題への理解を深めNGO活動への支援と参加を促す様々な取り組みを行っています。これらのシャプラニールの活動に対して、外務大臣特別表彰(89年)、東京弁護士会人権賞(同年)、毎日国際交流賞(93年)、そして2005年1月に朝日社会福祉賞が授与されるなど広く評価されています。

本件に関する問い合わせは

担当:アキバ

〒169-8611 東京都新宿区西早稲田2-3-1早稲田奉仕園内

TEL:03-3202-7863 FAX:03-3202-4593 携帯:090-1731-3389

info@shaplaneer.org <http://www.shaplaneer.org/>